


公安委員会説明資料
令和8年1月14日
地域部地域課

二年参り・初詣における雑踏警備実施結果について

期 間	令和7年12月31日（水）から令和8年1月3日（土）までの4日間						
本 年 度 の 人 出 状 況		二年参り			初詣（1／1～1／3）		
		令和7年度	令和6年度	増減	令和7年度	令和6年度	増減
	彌彦神社 （西蒲署）	12,000人	13,500人	-1,500人	107,000人	170,500人	-63,500人
	白山神社 （新潟中央署）	36,000人	35,000人	+1,000人	124,000人	160,000人	-36,000人
	護国神社 （新潟中央署）	5,400人	5,100人	+300人	114,280人	103,500人	+10,780人
	※ 人出状況は主催者発表の概数						
雑 踏 警 備 実 施 結 果	施設管理者と緊密に連携して適切な雑踏警備部隊の配置と交通対策を実施した結果、雑踏に伴う事件、事故及び特異事案の発生はなく、雑踏警備実施の目的を完遂した。						
彌 彦 神 社 に お け る 雑 踏 警 備 実 施 状 況	【二年参り】			【初詣】			
							

旧新潟市役所分館におけるデジタルサイネージを活用した雑踏事故防止広報



令和7年中における110番通報の受理状況について

区分		令和7年	前年比	構成率	備考
総受理件数		139,478	+436		約3分46秒に1件
	一日平均	382.1	+2.2		
有効	刑法犯	3,477	+155	2.5%	
	交通関係	42,039	+2,081	30.1%	交通事故、交通違反等
	けんか・口論	5,084	-321	3.6%	
	保護救護	4,698	-192	3.4%	酔払い、迷子、傷病者等
	各種情報	13,909	+1,204	10.0%	捜査情報、不審者情報等
	要望苦情	7,433	+1,164	5.3%	騒音苦情、駐車苦情等
	各種照会	20,267	+1,161	14.5%	遺失物、免許更新の問合せ等
	続報	13,884	+522	10.0%	
	その他	9,143	+284	6.6%	刑法犯以外の事件、災害、火災、山岳遭難、水難事故等
	小計	119,934	+6,058	86.0%	
有効以外	いたずら	60	+20	0.04%	
	無応答	6,467	-4,794	4.6%	何も応答しないもの
	誤接	8,517	-732	6.1%	スマートフォンの誤操作等
	回線試験	4,500	-116	3.2%	非常通報装置の試験等
	小計	19,544	-5,622	14.0%	
特徴	<p>1 総受理件数は13万9,478件で、前年比+436件(+0.3%)と微増した。</p> <p>2 事案別では「交通関係」が最多で、総受理件数の30.1%を占めた。 また、「無応答」が前年比-4,794件(-42.6%)、スマートフォンの誤操作で通報するなどの「誤接」も前年比-732件(-7.9%)と有効以外の件数は大きく減少した。</p> <p>3 有効に含まれる「要望苦情」・「各種照会」は前年比増加、それらに有効以外を加えたいわゆる緊急性のない通報が33.9%で、未だ高い割合を占めている。</p> <p>4 通報手段別では、携帯電話が有効件数の約7割、加入電話が約2割であった。</p> <p>5 月別有効件数は、12月が最多で1万1,030件、3月が最少で9,057件であった。</p> <p>6 曜日別有効件数は、土曜が全体の15.6%を占める最多であり、次いで金曜が15.1%。最も少ない火曜が13.4%であった。</p> <p>7 時間帯別有効件数は、16～18時(13.0%)、14～16時(11.6%)の順に高く、逆に最も少なかったのが2～4時と4～6時(3.0%)であった。</p>				

令和7年における刑法犯認知・検挙件数等の状況について（暫定値）

※ 数値は暫定値、（ ）内は前年比

1 令和7年における刑法犯認知件数等の状況（図表1参照）

- 認知件数 9,710件（+293件、+3.1%）
- 検挙件数 5,364件（+203件、+3.9%）
- 検挙率 55.2%（+0.4%）
- 検挙人員 3,150人（+331人、+11.7%）

図表1 罪種別状況

	認知件数		検挙件数		検挙率		検挙人員	
	令和7年	前年比	令和7年	前年比	令和7年	前年比	令和7年	前年比
全刑法犯	9,710	+293	5,364	+203	55.2	+0.4	3,150	+331
重要犯罪	168	+14	164	+27	97.6	+8.6	149	+38
殺人	22	+11	24	+17	109.1	+45.5	20	+14
強盗	14	+6	14	+5	100.0	-12.5	21	+12
放火	7	-2	7	-3	100.0	-11.1	7	-1
不同意性交等	48	-1	44	-3	91.7	-4.2	47	+11
略取誘拐・人身売買	6	-1	6	-1	100.0	±0.0	6	+2
不同意わいせつ	71	+1	69	+12	97.2	+15.8	48	±0
窃盗総数	6,367	+115	3,382	+140	53.1	+1.2	1,546	+248
重要窃盗	765	-214	525	-323	68.6	-18.0	114	+4
侵入盗 ※	732	-203	497	-328	67.9	-20.3	100	-3
自動車盗	27	-7	20	+1	74.1	+18.2	10	+1
ひったくり	2	-1	0	-1	0.0	-33.3	0	-1
すり	4	-3	8	+5	200.0	+157.1	4	+1
上記以外の刑法犯	3,175	+164	1,818	+36	57.3	-1.9	1,455	+45

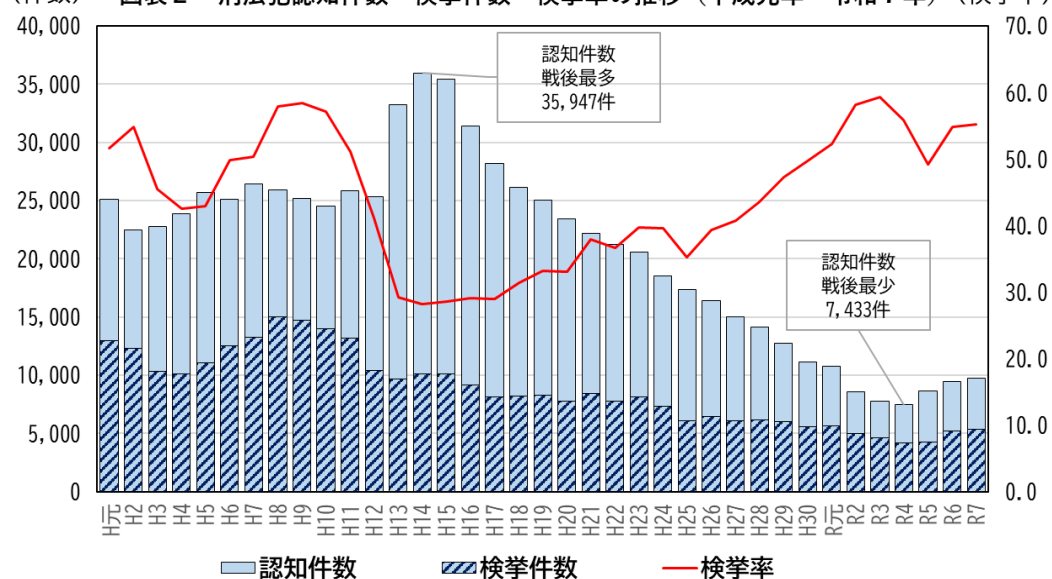
※侵入盗とは、空き巣、忍込み、事務所荒しなどをいう。

2 平成元年以降の刑法犯認知件数等の推移（図表2参照）

新潟県の刑法犯認知件数は、平成14年をピークに令和4年まで減少傾向が続いたが、令和5年に21年ぶりに増加に転じ、令和7年は3年連続増加した。

同件数が増加した要因としては、知能犯（特に詐欺）及び窃盗犯（特に自転車盗）の増加が挙げられる。

図表2 刑法犯認知件数・検挙件数・検挙率の推移（平成元年～令和7年）（検挙率）



令和7年中の交通事故発生概況について

<p>交 通 事 故 状 況</p>	<p>●新潟県（発生件数、負傷者数は速報値）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和7年</th> <th>令和6年</th> <th>増減数</th> <th>増減率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>発生件数</td> <td>2,514</td> <td>2,671</td> <td>-157</td> <td>-5.9%</td> </tr> <tr> <td>死者数</td> <td>55</td> <td>55</td> <td>±0</td> <td>±0%</td> </tr> <tr> <td>負傷者数</td> <td>2,824</td> <td>3,045</td> <td>-221</td> <td>-7.3%</td> </tr> <tr> <td>重傷者</td> <td>544</td> <td>554</td> <td>-10</td> <td>-1.8%</td> </tr> <tr> <td>構成率</td> <td>19.3%</td> <td>18.2%</td> <td>1.1p</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>○ 発生件数・負傷者数は昨年と比較して減少した。 ○ 死者数は、昨年と同数だった。</p> <p>●全国の死者数（速報値）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和7年</th> <th>令和6年</th> <th>増減数</th> <th>増減率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>死者数</td> <td>2,547</td> <td>2,663</td> <td>-116</td> <td>-4.4%</td> </tr> </tbody> </table>		令和7年	令和6年	増減数	増減率	発生件数	2,514	2,671	-157	-5.9%	死者数	55	55	±0	±0%	負傷者数	2,824	3,045	-221	-7.3%	重傷者	544	554	-10	-1.8%	構成率	19.3%	18.2%	1.1p			令和7年	令和6年	増減数	増減率	死者数	2,547	2,663	-116	-4.4%
	令和7年	令和6年	増減数	増減率																																					
発生件数	2,514	2,671	-157	-5.9%																																					
死者数	55	55	±0	±0%																																					
負傷者数	2,824	3,045	-221	-7.3%																																					
重傷者	544	554	-10	-1.8%																																					
構成率	19.3%	18.2%	1.1p																																						
	令和7年	令和6年	増減数	増減率																																					
死者数	2,547	2,663	-116	-4.4%																																					
<p>死 者 数 推 移</p>																																									
<p>月 別 事 故 状 況</p>																																									
<p>死 亡 事 故 特 徴</p>	<p>【半期別】</p> <p>○ 上半期 24人（前年比 -6人） 下半期 31人（前年比 +6人）</p> <p>【時間帯別】</p> <p>○ 昼間 34人（前年比 -2人） 夜間 21人（前年比 +2人）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 12時～14時 9人（前年比 +3人） ・ 14時～16時 8人（前年比 +1人） <p>【高齢者】</p> <p>○ 高齢者 35人（前年比 -4人、全死者の 63.6%）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 75歳以上 29人（前年比 -1人、高齢死者の 82.9%） ・ 歩行中 13人（前年比 -6人、高齢死者の 37.1%） ・ 自動車乗車中 18人（前年比 +6人、高齢死者の 51.4%） <p>○ 高齢運転者による事故 22人（前年比 -1人、全死者の 40.0%）</p> <p>【死者の状態別】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 歩行中 15人（前年比 -9人、全死者の 27.3%） ○ 自転車乗用中 2人（前年比 -2人、全死者の 3.6%） ○ 二輪車乗車中 4人（前年比 -4人、全死者の 7.3%） ○ 自動車乗車中 33人（前年比 +15人、全死者の 60.0%） ○ その他 1人（前年比 ±0人、全死者の 1.8%） <p>【違反別】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 前方不注意 14人（前年比 -8人、全死者の 25.5%） ○ 操作不適 13人（前年比 +2人、全死者の 23.6%） ○ 歩行者妨害 4人（前年比 -2人、全死者の 7.3%） ○ 一時不停止 4人（前年比 +1人、全死者の 7.3%） ○ 飲酒運転 2人（前年比 +1人、全死者の 3.6%） 																																								